

令和5年9月22日

報道機関 各位

北陸広域観光推進協議会
(公社) とやま観光推進機構
(公社) 石川県観光連盟
(公社) 福井県観光連盟

東京での北陸地区観光商談会の開催について

北陸広域観光推進協議会と富山・石川・福井の各観光連盟では、北陸三県共同で国内及び海外からの誘客に取り組んでおります。このたび、首都圏の旅行会社を対象にした北陸の観光商談会を開催することとなりましたのでお知らせします。

記

1. 日 時 令和5年9月26日(火) 13時30分～16時30分
(受付13時00分～)
2. 場 所 ホテルメトロポリタン 会議室「富士」3階
東京都豊島区西池袋 1-6-1
電話(03)3980-1111
3. 内 容 首都圏の旅行会社と富山・石川・福井各県の観光事業者等が商談する。
1回あたりのマッチングは15分。最大10回のマッチングが可能。
4. 出席予定者
(1) 首都圏の旅行会社等 30社 54名
(2) 北陸側の観光事業者等 56団体 69名
5. その他
詳細は別紙をご参照ください。

以上

【報道機関問合せ先】

北陸広域観光推進協議会	白崎	076-232-0931
(公社) とやま観光推進機構	清水	076-441-7722
(公社) 石川県観光連盟	米谷	076-201-8110
(公社) 福井県観光連盟	中村	0776-23-3677

【別紙】

1. 北陸地区観光商談会

平成20年から開始された当商談会は、北陸三県観光連盟と北陸広域観光推進協議会が合同で、毎年、北陸三県の観光事業者（自治体、観光協会、温泉協会、宿泊施設、観光施設、体験施設、交通事業者など）と、東京、大阪の会場に出向いて、旅行事業者（大手・中小旅行会社）に対し、北陸の最新観光素材を使って直接PRする観光商談会である。

新型コロナウイルス感染症が拡大している令和2年度から令和3年度にかけては、北陸の観光事業者が北陸会場に集合しないしは、自職場のPCから首都圏や関西圏等の旅行事業者とWeb会議システムによるオンライン観光商談会として開催してきた。

令和4年度は3年ぶりの対面式での商談会を開催し、令和5年度も引き続き対面式で実施する。

2. 商談会の目的

コロナ禍からの観光需要の回復に向け、北陸三県観光連盟と北陸広域観光推進協議会が一体となって北陸の魅力を発信することで、国内外からの誘客拡大に繋げる。

特に今回の商談会は、北陸新幹線福井・敦賀延伸の開業日が公表された後であり、令和6年秋には北陸DCを控え、国内から北陸が注目される時期であるので、まさに「北陸は一つ」を観光面でPRするまたとない機会だと考えている。

3. 商談会の内容

商談形態については、固定席にいる各旅行事業者（の席）を、観光事業者が自由に選択して商談を行うものである。予め旅行事業者の希望も聞いており、4団体まで商談ができるようにしている。そして、1対1による15分の個別商談を対面方式において3時間で最大10回行う。観光事業者は最新の観光素材をPR資料として旅行事業者の商品造成や販売等の資料として役立ててもらおう。

なお、電子化したPR資料は、商談相手とならなかった旅行事業者にも提供されており、商談会後も活用されるようにしている。

観光素材は、主に翌年の春夏商品の販売を目的としているが、通年対象の素材もあり、大手・中小にかかわらず旅行商品に役立つ情報となっている。

4. 今後の予定

令和6年2月下旬には関西圏の旅行事業者を対象に大阪での開催を予定。

<近年の開催状況>

- ・令和2年12月 北陸地区オンライン観光商談会 福井県国際交流会館
北陸三県の観光事業者：44団体
旅行事業者：22社40支店等
(首都圏、関西圏)
- ・令和3年4月 北陸地区オンライン観光商談会 富山国際会議場
北陸の観光事業者：41団体
旅行事業者：35社42支店等
(首都圏、関西圏、中京圏、北信越圏)
- ・令和3年9月 北陸地区オンライン観光商談会 金沢市文化ホール
北陸の観光事業者：50団体
旅行事業者：31社44支店等
(首都圏、関西圏、北信越圏、北海道、東北、九州、沖縄)
- ・令和4年2月 北陸地区オンライン観光商談会 福井市地域交流プラザ
北陸の観光事業者：49団体
旅行事業者：29社の45支店等
(首都圏、関西圏、中京圏、九州圏、北陸圏)
- ・令和4年9月 北陸地区観光商談会(東京) ホテルメトロポリタン池袋
北陸の観光事業者：52団体
旅行事業者：34社47人
※対面方式での商談会。対象は首都圏の旅行事業者。
- ・令和4年11月 北陸地区観光商談会(大阪) ホテルモンテレ大阪
北陸の観光事業者：52団体56名
旅行事業者：18社30名
※対面方式での商談会。対象は関西圏の旅行事業者。